

対象	中学生や高校生（これから親になるであろう人対象）
方法	参加型ワークショップ
時間	45分程度（臨機応変に）
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生や高校生等に、命の大切や家族の尊さ、親になるという事について考える機会とする。</li> <li>・今の自分について振り返り、自分の存在を肯定的にとらえ、未来の自分を想像してみる。</li> </ul>
進行のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で、ゆったり、参加者同士の会話を大切にしましょう。</li> <li>・「書きたくない、言いたくない時は無理をしないでくださいね」と言っておきましょう。</li> <li>・評価や否定をすることなく、参加者と同じ目線で寄り添いながら進めましょう。</li> </ul>
事前準備	①「親のみちしるべ」 ②ペン・マジック ③付箋紙 ④模造紙 ⑤名札 ⑥アンケート

## ワークショップの基本的な流れ

時間	段階	内容・参加者	形態	M→メインファシリテーター G→グループサポーター	留意点	備考
	受付	◇受付・グループの確認 ◇名札の作成（ニックネーム等）	一 斉			
10分	導入	①親のみちしるべのプログラムについての説明 ◇親のみちしるべのみんなのルールについて理解する。 ◇グループ内で自己紹介 ②アイスブレイク	グ ル ー プ	M◇笑顔であいさつ MG◇ファシリテーター等自己紹介 M◇プログラムの趣旨説明 G◇ルールの確認 MG◇アイスブレイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明るい雰囲気を作り、笑顔で対応する。</li> <li>・言葉が多くなり過ぎないようにする。</li> <li>・参加者の年齢等に応じて、簡単なアイスブレイクを行う。</li> </ul>	・ワークシート等、資料の確認
25分	展開	③グループワーク1 ◆「自分らしさ」について考える。 ・今自分が頑張っていることや大切にしていることに気づく。 ④グループワーク2 ◆愛ちゃんの親や家族・友人として、愛ちゃんに対する励ましの言葉を考える。自分が言われて嬉しい言葉を考えてみる。 ・質問項目に対し、自分の考えや悩み等を付箋紙に記入したり、話したりする。 ・出された意見を、グループ内や全体で共有する。 ⑤グループワーク3 ◆これからの自分を想像する。 ・身近なことでも将来のことでもよい。	グ ル ー プ	M◇ワーク1 ◆参加者が、今の自分について考え、自分らしさに気づけるように・・・ ・多かった内容を紹介して共有できるとよい。 M◇ワーク2 ◆参加者が、愛ちゃんへの励ましの言葉を考え、自分の未来を想像することができるよう・・・ ・Mのエピソードなども紹介してみる。 G◇グループワークの見守り。必要に応じて声がけ。 M◇グループ毎に発表してもらおう。 M◇ワーク3【ポイント】 ・参加者が、「頑張りたいこと」や「大切にしたいこと」などを書き出し、これからの自分に希望が持てるように・・・	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章形式にこだわらず、箇条書きで良いことを伝える。</li> <li>・互いに多くの意見交換ができるように促す。</li> <li>・出された意見に共感しながら進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> <li>・付箋紙</li> <li>・ペンマジック</li> </ul> ※模造紙
8分	まとめ	⑤振り返り ・ファシリテーターのまとめの話を聞く。 ・アンケートの記入。	一 斉 グ ル ー プ	M◇プログラムのならいを振り返って簡単にまとめの話をする。 ・ワークシート資料について説明する。時間がなければ、後ほど読むように呼びかける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の考えや意見に共感しながら、簡単にまとめる。</li> </ul>	・アンケート回収